

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンターでは、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026年6月

福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター 鈴木秀基

■ 研究課題名

人工股関節全置換術患者における術後1年のQOLに影響する術前・術後要因

■ 研究期間

2026年6月 ～ 2027年12月

■ 研究の目的・意義

人工股関節全置換術患者における術後1年時の健康関連QOL（Quality of Life）に術前や術後のHOOS（Hip Disability and Osteoarthritis Outcome Score）が関連するかを明らかにすること。

■ 研究対象となる方

2019年8月～2025年3月までに福島県立医科大学附属病院にて、変形性股関節症に対する人工股関節全置換術の手術を行なった患者様が対象です。

■ 研究の方法

診療録や過去に質問票にご回答いただいた内容から以下の時期・項目を評価します。

時期と項目

手術前：

研究参加される方の背景・身体情報、SF-36（生活の質）、HOOS（股関節の評価）、日本整形外科学会腰痛疾患質問票（腰痛の評価）、Brief Scale for Psychiatric Problems in Orthopaedic Patients（精神面の評価）を評価します。

手術後1年時：

研究参加される方の背景・身体情報、SF-36（生活の質）、HOOS（股関節の評価）、日本整形外科

学会腰痛疾患質問票（腰痛の評価）

※SF-36、HOOS、日本整形外科学会腰痛疾患質問票、Brief Scale for Psychiatric Problems in Orthopaedic Patients は質問紙になります。

上記の項目から、人工股関節全置換術患者様における術後1年のQOL（生活の質）に影響する術前・術後要因を解析し、検討いたします。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026年6月1日

■ 研究組織

この研究は福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンターを中心とした多機関共同研究です。全ての共同研究機関とその研究責任者の氏名は次のとおりです。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 鈴木弘行であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用し解析を行います。

【研究組織】

研究代表者	福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター 主任医療技師 鈴木秀基
共同研究機関 研究責任者	弘前大学保健学研究科 教授 対馬栄輝

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

当院の診療情報等は氏名等の個人を特定できる情報を削除し、研究IDを付与した状態でUSBなどの情報記録媒体を用いて弘前大学へ送られます。研究代表者はデータ解析のため共同研究機関に必要な応じて情報を共有します。なお、個人情報提供を行う際の当施設における管理者は、福島県立医科大学学長 鈴木弘行です。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、

2026年3月21日 作成（第1版）

下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター 担当：鈴木秀基

電話：024-547-1588

e-mail：hideki-s@fmu.ac.jp